

## 福井県内におけるアカハネオンブバツタの初記録

梅村信哉\*<sup>1</sup>・猪尾隆之介・藤野勇馬

要旨：2024年10月11日に福井市大願寺でアカハネオンブバツタ4♀が採集された。これは福井県内における本種の初記録である。その後、福井市、鯖江市、敦賀市、小浜市、おおい町で本種が確認された。

キーワード：アカハネオンブバツタ、福井県、初記録

**Shinya UMEMURA\*<sup>1</sup>, Ryunosuke INOO, Yuma FUJINO. 2025. The first record of *Atractomorpha sinensis* Bolívar in Fukui Prefecture. *Ciconia (Bulletin of Fukui Nature Conservation Center)* 28:93-95.**

4 females of *Atractomorpha sinensis* Bolívar were collected at Daiganji, Fukui City, Fukui Prefecture on 11<sup>th</sup> October, 2024. This is the first record of this species in Fukui Prefecture. After this record, *A. sinensis* was also collected in Fukui, Sabae, Tsuruga, Obama City and Oi town.

**Key words:** *Atractomorpha sinensis* Bolívar, Fukui Prefecture, first record

アカハネオンブバツタ *Atractomorpha sinensis* Bolívar は、体長 20~42mm で後翅がピンク色を帯びるオンブバツタ科の昆虫であり、もともと国内では南西諸島(トカラ列島以南)、国外では、台湾、中国、インド北東部(アッサム地方)、ジャワ島が分布域として知られていた(加納ほか 2016)。しかし、2012年頃から大阪を中心に近畿地方で確認されるようになり(市川ほか 2013; 松本, 2014a)、その後、兵庫県、奈良県、和歌山県など京阪神地域に広がっていることが確認されている(加納ほか 2016)。本州における本種の最初の侵入地は大阪湾岸部であり、侵入は2008年頃と推定されている(山崎ほか 2016)。また侵入したアカハネオンブバツタの原産地として、台湾が有力視されている(松本 2014a)。さらに、最近では、高知県(神吉 2019)や愛媛県(Okayasu et al. 2020)、徳島県(上地 2022)など四国地方でも本種が記録されている。現在、近畿地方を中心に市民参加によってアカハネオンブバツタの侵入状況が詳細に調査されており、その結果がインターネット上で公開され、随時更新されているが、これまでに福井県における本種の記録はなかった(松本 2014b)。

第二著者の猪尾は、福井市大願寺でアカハネオンブバツタを採集したので、福井県内における本種の初記録として下記のとおり報告する。

アカハネオンブバツタ *Atractomorpha sinensis* Bolívar  
福井県福井市大願寺, 4♀, 11-X-2024, 猪尾隆之介採集・福井市自然史博物館保存 (FCMNH-JI36463-36466 図1)

その後、第一著者の梅村が2024年10月12日に福井市末町において本種を確認・採集した(図2)。さらに、梅村が県内で本種の分布状況調査を行うとともに、福井市自然史博物館のスタッフや来館者に、県内でアカハネオンブバツタ(またはオンブバツタ *A. lata* (Motschulsky)) を採集した際に博物館への情報提供をお願いしたところ、福井市、鯖江市、敦賀市、小浜市、おおい町内の複数地点で本種が確認された(表1)。

松本(2014a)は野外においてアカハネオンブバツタと在来種のオンブバツタの交尾を観察しており、両種の間では繁殖干渉が起こっている可能性がある。それ以外にも、アカハネオンブバツタの侵入によりオンブバツタの個体群に何らかの影響が及ぶ可能性もあり、今後、福井県内においてもアカハネオンブバツタの分布拡大状況について調査を継続するとともに、本種の侵入地におけるオンブバツタの密度や分布の変化について注視していく必要がある。

本稿の投稿にあたり、県内でのアカハネオンブバツタの分布情報を提供いただくとともに、貴重な標本を福井市自然史博物館にご寄贈頂いた窪田有貴氏、辻岡誠啓氏、福井市順化小学校1年生の皆さんと土田ひとみ教諭に心より御礼申し上げます。また、あわら市内および福井市内での本種の分布調査にご協力いただいた福井市自然史博物館の坂森貴生氏と福井市自然史博物館ボランティアの八木正邦氏、本稿の投稿にあたり、様々な便宜を図ってくださった福井県自然保護センターの大宮正太郎氏にも深く御礼申し上げます。本稿は、2024年度笹川科学研究助成(交付

\* 連絡・別刷請求先 (Corresponding author) E-mail: sumemura@ma.city.fukui.lg.jp

1 福井市自然史博物館 〒918-8006 福井県福井市足羽上町147

Fukui City Museum of Natural History, Asuwakami-cho 147, Fukui, Fukui 918-8006, Japan.



図1 アカハネオンブバッタ♀。福井市大願寺, 11-X-2024, 猪尾隆之介採集・福井市自然史博物館保管 (FCMNH-JI36463)



図2 アカハネオンブバッタ。福井市末町, 12-X-2024, 梅村信哉撮影

表1 福井県内におけるアカハネオンブバッタの調査記録

調査地	調査日	アカハネ オンブバッタ	オンブバッタ	調査者	備考
福井市大願寺公園	2024/10/11	○	○	猪尾隆之介	アカハネオンブバッタ4♀採集。オンブバッタも目撃されたとのこと。
福井市末町	2024/10/12	○		梅村信哉	アカハネオンブバッタ2♂2♀採集。
福井市足羽山	2024/10/12		○	梅村信哉	オンブバッタ1♂1♀を採集。
鯖江市日の出町 籍陰小学校	2024/10/15	○		窪田有貴	アカハネオンブバッタ3♀を採集。
あわら市花乃杜	2024/10/16		○	坂森貴生	オンブバッタ2♂2♀を採集。
福井市大手3丁目 順化小学校	2024/10/22	○		順化小学校1年生	アカハネオンブバッタ1♂2♀採集。
福井市末町	2024/10/24	○		梅村信哉	アカハネオンブバッタ1♂2♀採集。
福井市御幸 和田公民館付近	2024/10/27	○		辻岡誠啓	アカハネオンブバッタ1♀採集。
福井市和田東	2024/10/27		○	辻岡誠啓	オンブバッタ1♀採集。
小浜市南川町	2024/10/27	○		梅村信哉	アカハネオンブバッタ1♂採集。
敦賀市杵見 敦賀市総合運動公園	2024/10/31	○		梅村信哉	アカハネオンブバッタ3♂を採集。
おおい町鹿野	2024/11/3	○	○	梅村信哉	アカハネオンブバッタ3♂を採集。オンブバッタも確認。
福井市足羽川左岸河川敷 (幸橋～JR鉄橋区間)	2024/10月～11月		○	八木正邦	
福井市福2丁目	2024/12/2	○		梅村信哉	アカハネオンブバッタ1♀を採集。

番号：2024-8009)を受けて行われた研究成果の一部である。

引用文献

市川顕彦・河合正人・富永 修・伊藤ふくお・赤いはねのオンブバッタ調査会. 2013. アカハネオンブバッタを探しています. Nature Study 59 (1):5-6.

上地健琉. 2022. 徳島県におけるアカハネオンブバッタの初記録. Niche Life 9:19-20.

神吉正雄. 2019. アカハネオンブバッタとオンブバッタの生息状況 (1) - 芦屋市・西宮市・宝塚市南西部について -. きべりはむし 41(2):16-22.

加納康嗣・河合正人・市川顕彦・富永 修・村井貴史. 2016. バッタ目 Orthoptera. 町田龍一郎 (監修)・

日本直翅類学会 (編) 日本産直翅類標準図鑑. 学研プラス, 東京. pp.242-377.

松本吏樹郎. 2014a. 近畿地方に侵入したアカハネオンブバッタ. Nature Study 60(5):P9.

松本吏樹郎. 2014b. アカハネオンブバッタの分布調査のページ. <https://attractomorpha.jimdofree.com/> (2024年11月2日閲覧)

Okayasu, J., Yasuda, K., Hamaguchi, M. 2020. Discovery of an exotic grasshopper *Atractomorpha sinensis sinensis* Bolívar, 1905 from Shikoku, Japan through citizen science monitoring. Japanese Journal of systematic Entomology 26(2):371-376.

山崎一夫・高倉耕一・今井長兵衛. 2016. 大阪湾南部におけるアカハネオンブバッタの侵入時期について. 環動昆 27(1):17-20.